



2016年3月期
第2四半期決算説明資料
(2015年4月 - 2015年9月)

Pyramid

「創造をチカラに世界への挑戦」

2015年11月

日医工株式会社

(東証1部 証券コード4541)



ミッションステートメント、第6次中期経営計画

Pyramid
「創造をチカラに世界への挑戦」



我々は、我々のジェネリック医薬品が世界の患者・薬剤師・医師・卸売業者・製薬企業に必要とされ、提供し続ける為に自ら存続する努力を行い、ジェネリックメーカーとして世界で卓越する。

Pyramid
「創造をチカラに世界への挑戦」

ビジョン → ジェネリック世界TOP10

ブランド戦略

お客様から信頼され選ばれること、そして社員が誇りを持つ企業になるための取り組み

コスト戦略

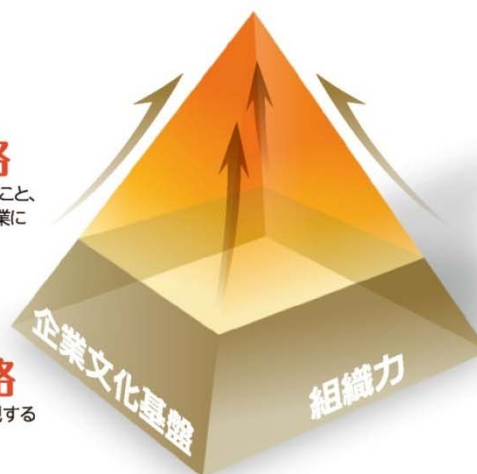
無駄をなくして、より安く造ることへの取り組み

ユーザー戦略

お客様の要望を迅速に実現することへの取り組み

差別化戦略

お客様から他との違いを認めていただくことへの取り組み



連結会計年度 対前年比

(百万円)

	2015年3月期 2Q	売上比	2016年3月期 2Q	売上比	前年同期比
売上高	60,949	-	68,987	-	113.2%
売上原価	38,469	63.1%	43,226	62.7%	112.4%
売上総利益	22,491	36.9%	25,778	37.4%	114.6%
販管費	18,081	29.7%	19,961	28.9%	110.4%
人件費	2,821	4.6%	3,118	4.5%	110.5%
研究開発費	2,226	3.7%	2,719	3.9%	122.1%
販売促進費	7,617	12.5%	9,024	13.1%	118.5%
その他	5,417	8.9%	5,100	7.4%	94.1%
営業利益	4,410	7.2%	5,816	8.4%	131.9%
経常利益	4,370	7.2%	5,136	7.4%	117.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,007	4.9%	3,614	5.2%	120.2%
設備投資額	2,744		7,794		284.0%
減価償却費	2,393		2,456		102.6%

連結会計年度 対計画比 (通期)

(百万円)

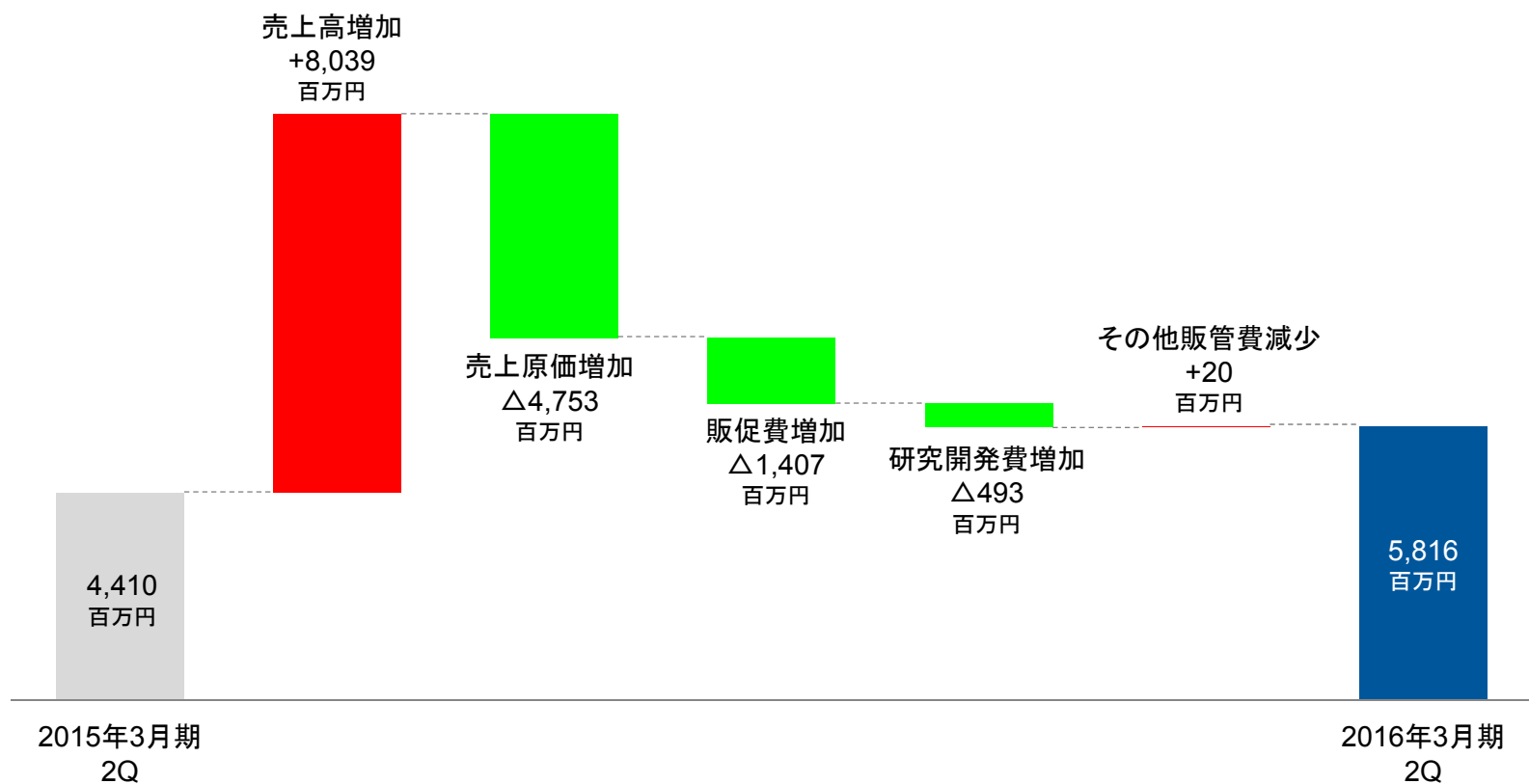
	2016年3月期 決算予測値	売上比	2016年3月期 2Q	売上比	進捗率
売上高	137,200	-	68,987	-	50.3%
売上原価	84,100	61.3%	43,226	62.7%	51.4%
売上総利益	53,100	38.7%	25,778	37.4%	48.5%
販管費	40,600	29.6%	19,961	28.9%	49.2%
営業利益	12,500	9.1%	5,816	8.4%	46.5%
経常利益	12,100	8.8%	5,136	7.4%	42.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,000	5.8%	3,614	5.2%	45.2%
設備投資額	11,200		7,794		69.6%
研究開発費	5,900		2,719		46.1%
減価償却費	5,400		2,456		45.5%

連結会計年度 対計画比 (第2四半期)

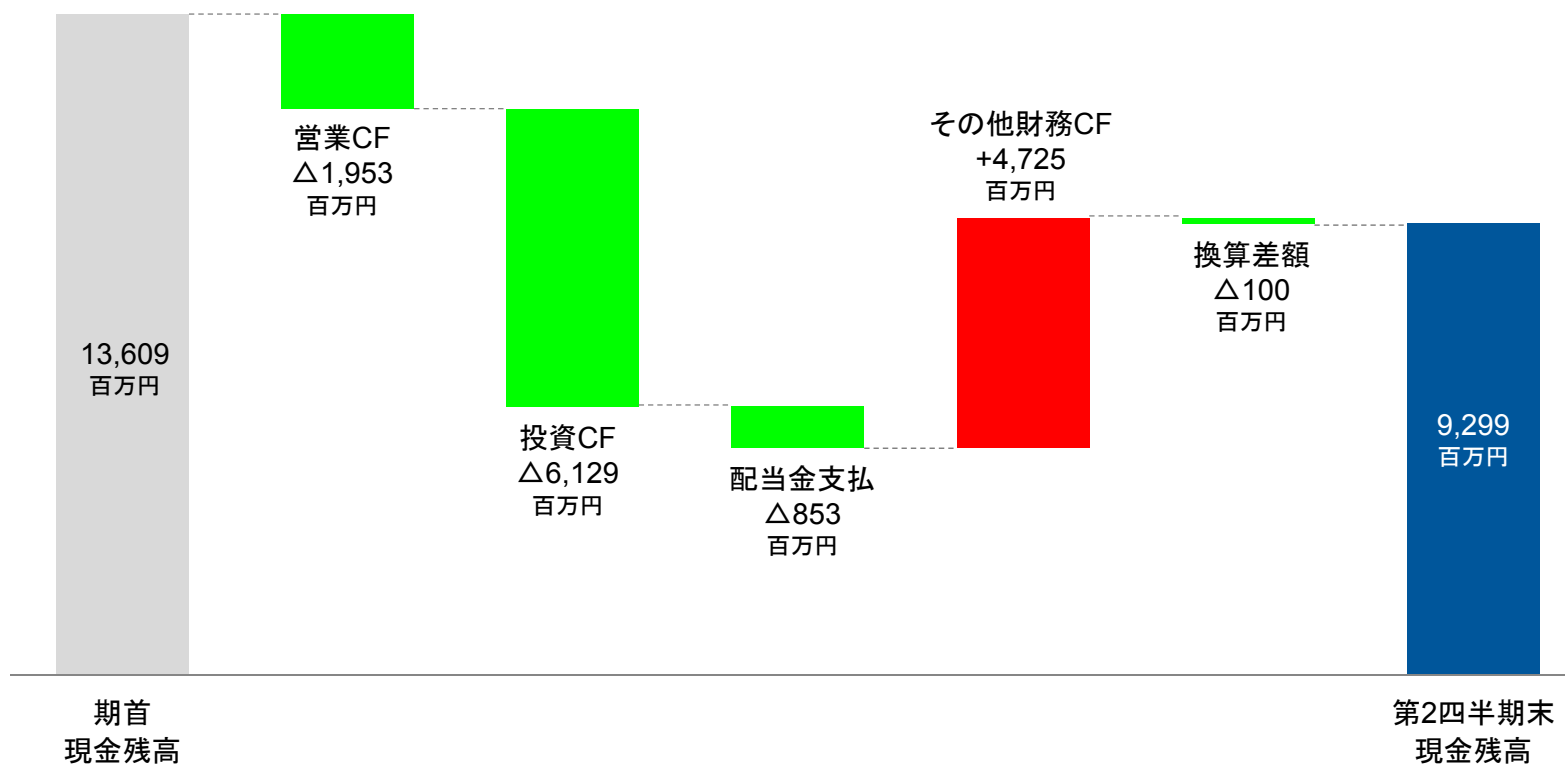
(百万円)

	2016年3月期 2Q予測値	売上比	2016年3月期 2Q	売上比	進捗率
売上高	65,300	-	68,987	-	105.6%
売上原価	-	-	43,226	62.7%	-
売上総利益	-	-	25,778	37.4%	-
販管費	-	-	19,961	28.9%	-
営業利益	5,200	8.0%	5,816	8.4%	111.8%
経常利益	5,000	7.7%	5,136	7.4%	102.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,300	5.1%	3,614	5.2%	109.5%

営業利益増減要因

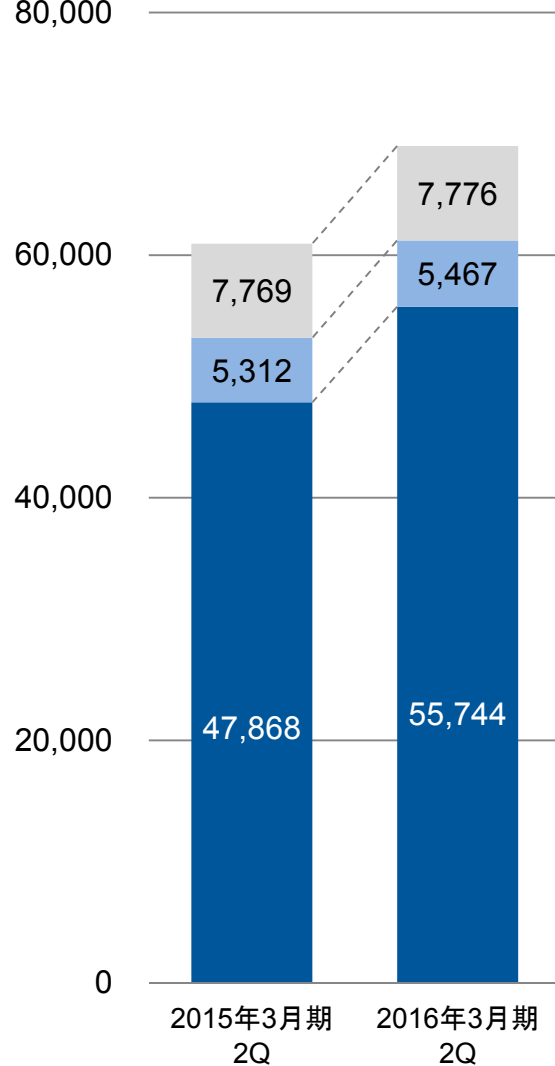


キャッシュフローの状況



販売ルート別業績比較（連結）

(百万円)
80,000



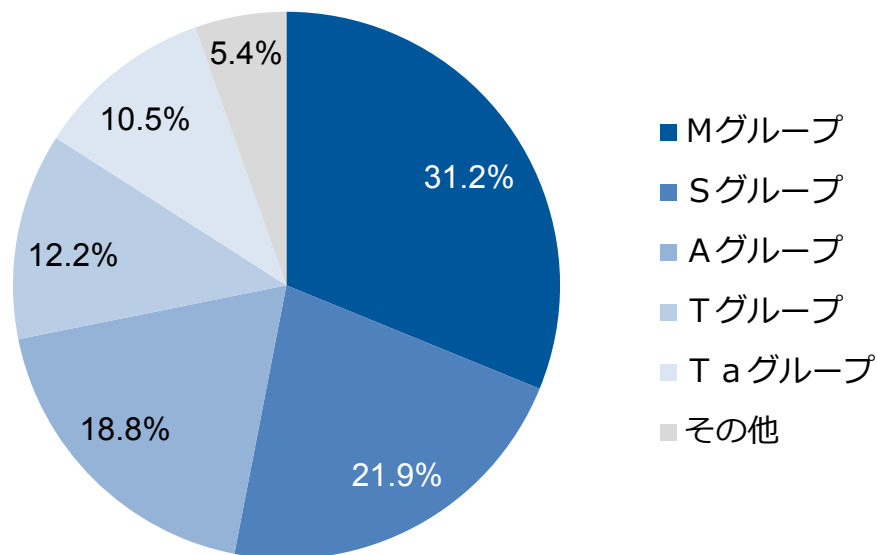
内訳	2015年3月期2Q		2016年3月期2Q		前年同期比	
	売上	構成比	売上	構成比	増減額	増減率
卸	47,868	78.5%	55,744	80.8%	7,876	116.5%
代理店	5,312	8.7%	5,467	7.9%	155	102.9%
その他	7,769	12.7%	7,776	11.3%	7	100.1%
合計	60,949	100.0%	68,987	100.0%	8,038	113.2%

(百万円)

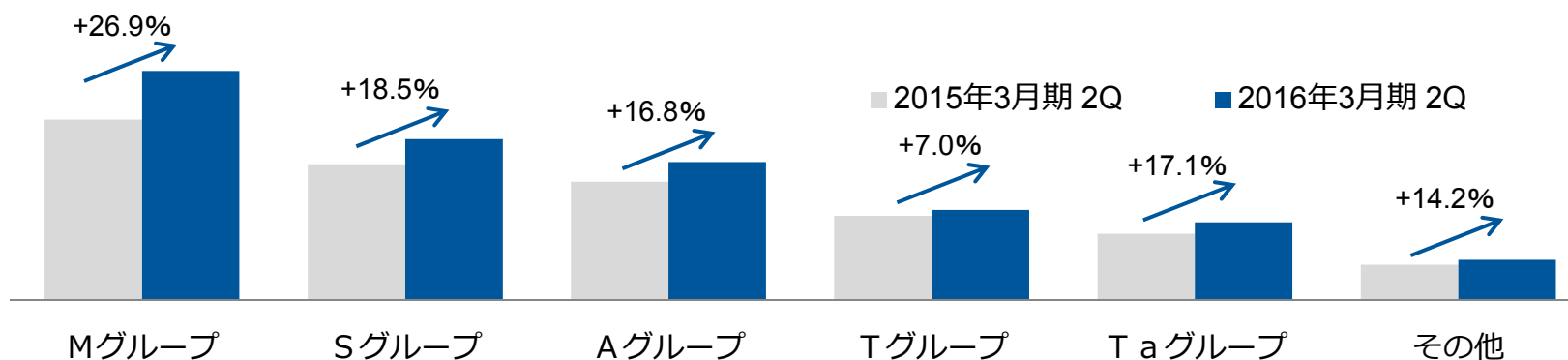
◆ ジェネリック医薬品の卸ルート売上（個別）は前年同期比21.5%の伸び

広域卸グループ別業績比較

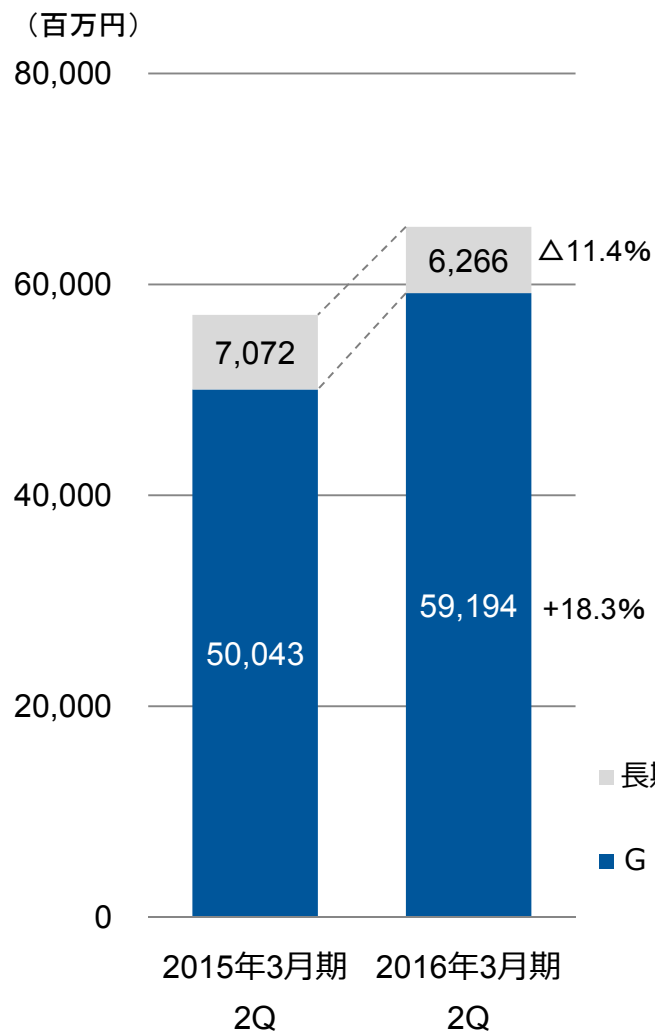
2016年3月期2Q 当社卸ルート売上に占める各グループシェア



各グループ売上高増減比率（前年同期比）



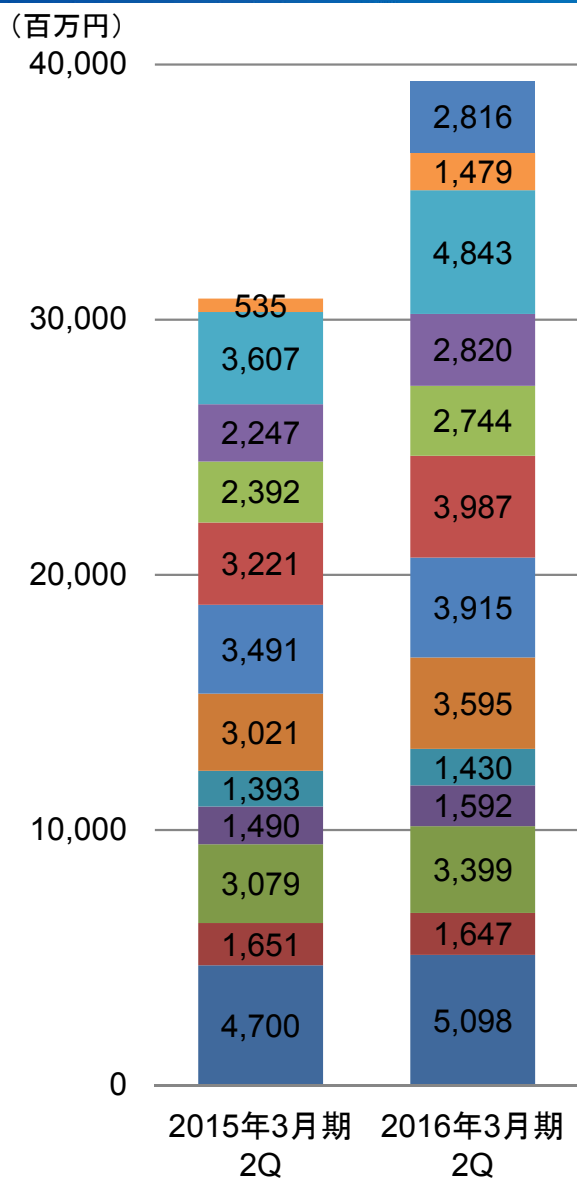
製品区分年度別業績（連結）



(百万円)

内訳	2015年3月期 2Q	2016年3月期 2Q	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
GE	50,043	59,194	9,151	118.3%
長期収載品	7,072	6,266	-806	88.6%

収載年度別業績比較



(百万円)

収載年度	2015年3月期 2Q	2016年3月期 2Q	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
2015年	0	2,816	-	-
2014年	535	1,479	944	276.4%
2013年	3,607	4,843	1,236	134.3%
2012年	2,247	2,820	573	125.5%
2011年	2,392	2,744	352	114.7%
2010年	3,221	3,987	766	123.8%
2009年	3,491	3,915	424	112.1%
2008年	3,021	3,595	574	119.0%
2007年	1,393	1,430	37	102.7%
2006年	1,490	1,592	102	106.8%
2005年	3,079	3,399	320	110.4%
2004年	1,651	1,647	-4	99.8%
2003年	4,700	5,098	398	108.5%

施設区分別採用実績比較

GEのみ	2015年3月期 2Q			2016年3月期 2Q		
	軒数	売上増減比	軒数増減比	軒数	売上増減比	軒数増減比
全施設	114,909	121.8%	102.2%	116,229	121.9%	101.1%
DPC対象病院	1,557	119.3%	100.7%	1,558	125.2%	100.1%
調剤薬局	54,399	131.0%	103.4%	55,626	123.1%	102.3%

全品目	全国軒数	2015年3月期 2Q		2016年3月期 2Q			前年同期比	
		売上構成比	軒数	売上構成比	軒数	カバー率	売上増減比	軒数増減比
全施設	-	100.0%	135,552	100.0%	136,344	-	117.1%	100.6%
病院	8,552	18.6%	8,404	18.0%	8,408	98.3%	113.5%	100.0%
DPC対象病院	1,581	11.0%	1,559	11.0%	1,562	98.8%	117.4%	100.2%
DPC準備病院	146	0.2%	142	0.2%	143	97.9%	109.0%	100.7%
診療所	104,730	12.9%	65,852	12.1%	65,580	62.6%	110.2%	99.6%
調剤薬局	57,841	61.1%	55,085	62.1%	56,170	97.1%	119.0%	102.0%
その他	-	7.4%	-	7.8%	-	-	122.8%	-

2016年3月期 追補収載品目

追補品収載計画

上市時期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
上市（予定）品目数	20成分39規格	14成分30規格	(18成分37規格)	(10成分)
主な品目	リバロ® カルブロック® バルトレックス®	ディオバン® ブロプレス® プレミネント®	プラビックス® グリベック® ジェイゾロフト®	ジプレキサ® コディオ配合錠®

◆ 2016年3月期 6月発売済み 9成分17規格

◆ 2016年3月期 12月発売予定品 9成分 20規格

- ・ アムバロ配合錠（エックスフォージ配合錠®後発品）
- ・ セルトラリン錠25mg/50mg（ジェイゾロフト錠®後発品）
- ・ アマルエット配合錠1番/2番/3番/4番（カデュエット配合錠®後発品）
- ・ バルサルタンOD錠20mg/40mg/80mg/160mg（ディオバンOD錠®後発品）
- ・ レボカルニチン塩化物錠100mg/300mg（エルカルニチン錠®後発品）
- ・ メトホルミン塩酸塩錠500mgMT（メトグルコ錠®後発品）
- ・ タゾピペ配合静注用2.25/4.5（ゾシン静注用®後発品）
- ・ マキサカルシトール静注透析用2.5µg/5µg/10µg（オキサロール注®後発品）
- ・ ピシリバクタ静注用3g（ユナシン-S静注用®後発品）

※配合製剤は有効成分を合わせて1成分としています。

バイオシミラー開発と海外展開

インフリキシマブ
(先発名：レミケード®)
日本

2015年9月
申請

2016年9月
承認予定

2016年11月
上市予定

ピーク時売上
65億円 / 年

アメリカ

2016年3月期
臨床試験開始

2018年
申請

2019年
承認予定

ピーク時売上
230億円 / 年

トラスツズマブ
(先発名：ハーセプチン®)

日・米同時開発

2016年3月期
臨床試験開始

2019年 申請
2020年 承認予定

国内市場

- ◆ インフリキシマブ : 約900億円
(世界 : 約99億ドル)
- ◆ トラスツズマブ : 約370億円
- ◆ ダルベポエチン α : 約650億円
- ◆ リツキシマブ : 約350億円

ダルベポエチン α
(先発名：ネस्प®)

リツキシマブ
(先発名：リツキサン®)

開発予定

海外展開（東南アジア）

◆ 2015年8月、ベトナムにて製造販売承認を取得

- 承認取得品目
 - ・ ホスホマイシンカルシウムカプセル250mg「日医工」
 - ・ ホスホマイシンカルシウムカプセル500mg「日医工」
- 2016年1月発売予定
- 流通、販売、マーケティングは業務提携先のハノイファーマを介して展開

◆ 東南アジア展開状況

- 香港
 - ・ 3成分5規格を上市済み
 - ・ **2019年度までに9成分13規格**を上市予定（既上市品含む）
- タイ
 - ・ 現地製薬メーカーの製剤を日医工ブランドにリパックし、日医工ブランドを浸透中
 - ・ 日医工の製剤を申請準備中：**2018年度までに11成分18規格**上市予定
- ベトナム
 - ・ 1成分2規格の製造販売承認を取得
 - ・ **2017年度までに8成分11規格**を上市予定（既承認品含む）
- マレーシア
 - ・ 日医工の製剤を申請準備中：**2019年度までに10成分16規格**上市予定



注意事項



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせ先



日医工株式会社 社長室

TEL. 076-442-7026

E-mail ir@nichiiko.co.jp